

すこやか

発行者：姉ヶ崎ケアセンター
住所：千葉県市原市稚津2545-1
電話：0436(66)8867
担当者：堀川・上田・長田・
宮本・岡



新年あけましておめでとうございます
本年もよろしくお願い申し上げます

昨年(2021年)は新型コロナウイルス感染症に明け、暮れの一年でした。年末には北海道の病院で二百数十名の新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生しており、特別養護施設では百名余の罹患に伴い数名の死亡が報告されました。まだまだ感染予防に十分な対策を採り、自分自身がコロナに罹患しない心構えが必要です。コロナ禍での共生(ウィズコロナ)の工夫も心掛けなければなりません。

本年の早い時期に有効なワクチンが普及し、新型コロナウイルス感染症が一日も早く終息することを心より祈念しております。

これからの介護施設(ケアセンター)では、介護を担う人が少なくなり、介護費用もより制約される動向の中、アウトカム(施設からADLが改善し在宅に帰れる)もどのように達成するかが求められます。

私共はこの厳しい環境の中、職員一丸となって利用者様への心のこもったサービスを心掛けてまいりますので、本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

童心にかえって

12月の誕生会

今年のクリスマス会は、『雪合戦』を行いました。雪だるまを目の前にすると、入所者の皆様は目の色を変えて手にした(新聞紙を丸めた)雪玉を投げていました。暗いニュースが多いですが、存分に楽しみました。



職員のひとり言

「平穩無事です。」

介護主任 H M



今までの人生って色々ありましたが、幸せって何だろうと考えることがあります。若い時の学生時代は、お金持ちの大富豪やスポーツ選手等の希望があり、今考えてみると偉大な希望だなんて思えてしまいます。

私の幸せの条件とは？年も重ね、45歳になった私の幸せの条件は、普通にいられる事と思えます。面白くない条件と感ずる方も多いと思われませんが、結構難しいですね。普通って…、人として今まで比較される場面が見られますが、良い評価をされる方はその場が良いですが、次期ハンを背負っていると感じます。逆に悪い評価の方は、次期改善の期待性があると思えます。

感情でも同様に、喜びが続くと当たり前前に感じて、喜びも半減してしまいます。悲しみがあるときは、不安定な時期があります。それが基に自身を見つめ直します。私生活でも、妻、子どもとの家庭を平穩に過ごす為には、裕福になれば更に欲を求めて生活上、不安定となります。反対に貧困では、生活に余裕がなく環境面が乏しく生活の視野が狭くなります。

このように人生って対比なのかと思えます。良いことがあるから悪いことがあり、その中間である普通って、結論的に言えば争いごともない良い条件とも言えます。これからも、家庭や職場で普通にいられることを目標に、冷静に判断や穏やかな環境作りに、家族、職員共に頑張りたいと思います。

2021年 新年の抱負 ～各委員会より～

丑



もともと十二支は植物が循環する様子を表しています。丑は十二支の2番目で、子年に蒔いた種が芽を出して成長する時期とされています。丑年には、先を急がず目前のことを着実に進めることが将来の成功につながっていくといわれています。コロナ感染拡大の脅威の中ではありますが、私たちも今やるべきことを着実に実行していきたいと思っております。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

安全対策委員会



大きな事故を起こさないよう対策を立て職員全員情報を共有し、入所の方々が安全に生活できるよう安全管理を行っていきます。

身体拘束適正化委員会



人権と安全の両方が求められる日常の中で、いかに快適に過ごしていただくことができるか、日々検討を重ねる年にしていきたいと思っております。

褥瘡委員会



褥瘡を創らないよう、皮膚の観察と保湿に努め利用者様が苦痛のない生活を送れるよう支援します。

感染対策委員会



多くの人々が新型コロナの脅威にさらされています。施設では利用者様を守る使命があり、職員一丸となり感染対応に努力が必要です。

災害対策委員会



予測できない天災により、各地で多くの被害が報告されています。災害対策委員会では避難訓練や備蓄を行うことで、利用者様を守ります。

デイケアルームより

明けましておめでとうございます。

昨年はコロナという病気の影響でいろいろとご迷惑をおかけしました。なかなかコロナが収まらず、今年もどうなるか、不安ではありますが、出来る限りの対策をして楽しくデイケアで過ごせるように頑張ります。今年もよろしくお願いいたします。

2020年12月、2021年1月の誕生者の方々です。



デイより一言：今年が丑年、モ～コロナとはさよならしたいですネ！

スキンケア委員会



昨年は皮膚の乾燥対策や爪切り等に対応してきました。今年も利用者の方の皮膚状態を悪化させないように取り組んでいきたいと思っております。

口腔衛生委員会



利用者様の状態を随時確認し、食事介助技術と食事前のポジショニングをしっかり行い誤嚥性肺炎予防を強化し、継続してまいります。

広報委員会



お便り「すこやか」で、施設生活の雰囲気を知りやすくお届したいと思っております。楽しみにしていただけるような紙面作りに努めます。

地域貢献委員会



現在、コロナの影響で活動休止中です。再開の暁には介護予防の体操やお話しをしに、自治会館に出向きたいと思っております。

研修委員会



集会形式の勉強会を行うことは難しいため、資料や動画を作成して研修を行い、職員の知識、技術の向上を支援してまいります。

ターミナルケア委員会



利用者様に残された大切な時間を共有できることに感謝と誇りをもって、私たちはお世話をさせていただきます。

編集後記

昨年はコロナ一色でした。介護主任の言葉にもありますが、「禍福は糾える縄の如し」この困難の後には必ずよい時が来ます。その時に、皆で笑顔で再会できるよう、もうひと踏ん張りがんばりましょう！今年もよろしくお願いいたします。
(相談員 O)